



新年のごあいさつ

愛知県環境部水地盤環境課長

藤野 彰

新年明けまして

おめでとうございます。

皆様方におかれましては、
健やかに新年をお迎えのこと
とお喜び申し上げます。

また、昨年中は「油ヶ淵流
域市民モニタリング」にたいへん積極的に参画
いただき、誠にありがとうございました。

昨年12月に環境省から全国の平成19年度
公共用水域水質測定結果が公表されましたが、
油ヶ淵の水質は、CODの水質改善（10年前
との比較）において、上位湖沼の2位になりま
した。これはまさに、流域の市民始め関係者の
皆様方の努力の成果だと思えます。

さて、来年10月に愛知・名古屋で開催され
るCOP10（生物多様性条約第10回締約国会
議）が、いま話題となっています。この国際会
議のテーマは、実は身近な河川や湖沼の水環境
の問題とも密接不可分につながっています。

これを機会に、環境への関心をさらに高めて
いただいて、皆様の地域に根ざした取組を一層
進めていただけたらと期待しています。

最後に、皆様のますますのご発展とご多幸を
心から祈念して、新年のごあいさつとさせてい
たできます。



油ヶ淵キーワード④ -

“全国湖沼水質ランキング”

環境省は昨年11月21日に「平成19年度公共用水
域水質測定結果」の中で、全国の湖沼（COD）高濃
度水域（ワースト5）を発表しました。「油ヶ淵」は、
昨年度ワースト8位でしたが、今回（19年度）は年
間平均値7.5mg/lでワースト11位となりました。
また油ヶ淵は、「平成17～19年度のCODの平均値」
から「平成7～9年度のCODの平均値」を引いた
濃度差から見た水質改善の上位2位に入っていま
す。

【平成19年度 ワースト5】

- 1位：印旛沼（千葉県）
- 2位：北浦（茨城県）
- 3位：佐鳴湖（静岡県）
- 4位：常陸利根川（茨城県）
- 5位：春採湖（北海道）



ズームイン!

— 西端小エコクラブ —

西端小学校は、碧南市の北部、安城市との境にあり
ます。

本校にエコクラブができたのは、2005年のことで
す。しかし、その前からほたるクラブがあり、油ヶ淵
の水質や環境に関連した学習を行っていました。

今年度は、6年生6人、5年生4人、4年生2人
の合計12人で活動しています。クラブの時間に、自
転車で校外へ出かけて水質調査をすることに興味
があるのか、クラブを決めるときには、たくさんの子
ども達が入部を希望してきました。残念ながら希望者
が全員入ることができませんでしたが、クラブ員の中
には、運よく(?)3年間も続けている子もいます。

主な活動は、月に1回市民モニタリングの水質調査
を行うことです。決して活動の回数は多くありません
が、調査地点へ着くと、手分けして真剣に調査をして
います。雨で活動できない日は、図書室で環境に関わ
る本や魚の図鑑
などを読んで、水
質調査に役立つ
知識を得たり、自
然環境への理解
を深めています。

他には、地域の
環境活動に参加
しています。毎年、
フッチーほたる会のご好意により、ほたるの幼虫を分
けていただきクラブ員を中心に世話をしています。そ
して、5月の放流会に参加しています。

最後に、西端小学校の校歌の始まりの部分
を少し紹介します。

♪ 油ヶ淵の 水清く めぐみゆたかな この平野～

子ども達は、清らかな水の頃の油ヶ淵を知りません。
学区の中には油ヶ淵遊園地があり、地域の人はもちろん、
子ども達にとっても油ヶ淵はとても身近なもので
す。ただ、子ども達に油ヶ淵のイメージを尋ねると、
「汚い」「くさい」など、マイナスイメージの言葉が
多く出てきます。でも、油ヶ淵に親しみ、油ヶ淵がきれ
いになったらいいなという気持ちはみんなが持っ
ています。西端小学校の校歌のように油ヶ淵の水がきれ
いになり、油ヶ
淵を見た、すべ
ての人が「油ヶ淵
の水はきれいだね」
という日が1日
も早く来るよう
に、今後も活動を
続けていきたい
と思います。



— エコひまわり —

高浜市内を流れる2級河川の稗田川は、安城市から市内を通り高浜川から衣浦湾へ、また満潮等により、油ヶ淵へと流れ込んでいます。

エコひまわりは、有志4名のボランティアグループで油ヶ淵流域の水質モニタリングを行っています。

調査地点は、稗田橋下流の左岸及び右岸の都市下水路排出口の調査を行っています。



まず透視度は、調査の状況として、各地点に若干ばらつきがあるものの、平均して右岸が37cm、左岸が41cmで年間を通じて濁っている状態です。また、CODについては、右岸が5.8mg/l、左岸が5.7mg/lとなっています。年間を通してみると、夏場に水質が改善される傾向にあり、春から初夏にかけては、水田の田起こしの影響で透視度が下がってしまい、河川が汚れているという印象を与えています。結果としては、湖沼の基準を達成していないのが実情です。

ボランティアグループとしての水質浄化の取り組みとしては、油ヶ淵浄化デーへの参加、町内会の清掃活動への参加、市民一斉清掃への参加を行っています。

市では、市民の美化意識が高まり、議員提案による条例が、4月1日から施行されます。

この条例は、市民の手によって、まちをきれいにしていこうとするもので、快適で清潔な暮らしを阻害する行為を禁止すること等により、環境の美化を図ろうとするもので、罰則も定められ、大変厳しい内容となっています。

○何人も、空き缶等及び吸殻等をみだりに公共の場所等に放置し、又は投棄してはならない。

(罰金5万円)

○何人も、その飼養し、又は保管する動物が公共の場所等に糞をしたときは、これを放置し、又は投棄してはならない。(罰金5万円)

○何人も、公共の場所等に落書きをしてはなら

ない。(罰金10万円)

○資源ごみの持ち去りの禁止(罰金10万円)

市民の手によって、水環境がよくなり、稗田川などの河川や油ヶ淵に清流がもどってくることを願っています。



ふちもに事務局だより

平成20年度生活排水重点地域水質パトロール事業
優秀レポートが知事表彰されました

愛知県では、生活排水対策を特に推進する必要がある地域として、油ヶ淵周辺地域(碧南市、安城市、西尾市及び高浜市)を始め4地域(12市町)を水質汚濁防止法に基づき、「生活排水対策重点地域」に指定しており、地域の小中学生を対象に、身近な河川や水路などの水質の状況を調べてレポートをまとめる「水質パトロール隊(小中学生グループ)」を毎年6月に募集しています。

本事業は次代を担う子どもたちに調査活動を通じて家庭や地域社会に自主的な生活排水対策の普及促進を図る目的で、平成10年度から継続して実施されており、参加者は全国一の規模となっています。

今年度は、66グループ(1,263名)からレポートの提出があり、審査の結果、最優秀賞1グループ、優秀賞4グループ及び佳作8グループを選定し、昨年12月22日に知事表彰を行いました。

油ヶ淵周辺地域では次のグループが受賞しました。

【優秀賞】

- 棚尾の水質レスキュー隊
(碧南市・棚尾小4年:36名)
- 高取小学校ひえ田川クラブ
(高浜市・高取小4~6年:26名)



棚尾の水質レスキュー隊

【佳作】

- 鷺塚ウォーターキッズ
(碧南市・鷺塚小5年:33名)
- 安城市立今池小学校5年1組
(安城市・今池小5年:37名)
- 安城市立今池小学校6年2組
(安城市・今池小6年:37名)
- エコレンジャー
(安城市・今池小5年:愛教大附属岡崎中2年:2名)



高取小ひえ田川クラブ

担当 調整・生活排水グループ(平野)

油ヶ淵流域市民モニタリング

ふちもに情報局 vol. 17 平成21年1月発行

発行 愛知県環境部水地盤環境課

調整・生活排水グループ

〒460-8501

名古屋市中区三の丸三丁目1-2

電話 052-954-6219(ダイヤル)

mail:mizu@pref.aichi.lg.jp